

【FdData 中間期末：中学社会地理】

[北陸の産業]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[米の単作]

[問題]

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

北陸は日本有数の豪雪地帯で冬の間は農業ができない。春になると冬に積もった雪がと




ける。冬に農業ができないことと豊富な雪どけ水を利用できることから、北陸は日本有数の米の(①)地帯となっている。稲作に工夫を重ねた結果、今では新潟県のコシヒカリのように(②)とし

て高い価格で販売されているものもある。
越後平野や富山平野などは夏の気温が高くなることをいかして秋の早い時期に出荷する早場米の産地としても有名である。

[解答]① 単作 ② 銘柄米

[解説]

[北陸：米の単作]
豪雪で冬は農作業ができない
雪どけ水が豊富
↓
米の**単作**
コシヒカリ(新潟県)
などの**銘柄米**
早場米



北陸は、世界でもっとも雪が多く降る地域の1つである。豪雪^{ごうせつ}のため冬の間は農業ができない。春になると、冬に積もった雪がとける。

この雪どけ水が豊富にあるという条件が稲作に適している。冬に農業ができないことと豊富な雪どけ水を利用できることから、北陸は日本有数の米の単作地帯となっている。扇状地が多い北陸の平野では、ほかの地域から土を運んでくる客土によって土地の改良が行われ、今日では日本を代表する水田地帯となっている。

越後平野や富山平野などの平野は夏の気温が高くなることをいかして秋の早い時期に出荷する早場米の産地としても有名である。新潟県の魚沼産コシヒカリは、北陸の代表的な銘柄米である。

※出題頻度：「単作：豪雪のため冬の間は農業ができない、豊富な雪どけ水○」「銘柄米○」「早場米△」

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

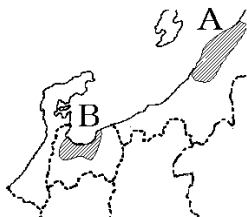
- (1) 北陸では冬の寒さが厳しく、積雪があることから、1年間で米だけを栽培する農家が多い。このように、1年間に1種類の農作物だけを栽培することを何というか。
- (2) 北陸では米の生産がさかんであるが、「コシヒカリ」などの品質が高く産地や品種を登録している米を何というか。
- (3) 越後平野や富山平野などは夏の気温が高くなることをいかして秋の早い時期に米を出荷している。このような米を何というか。

[解答](1) 単作 (2) 銘柄米 (3) 早場米

[問題](3 学期改)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

扇状地が多い北
陸の平野では、ほ
かの地域から土を
運んでくる客土に
よって土地の改良



が行われ、今日では日本を代表する米の
(①)地帯となっている。右の地図 A
の(②)平野や B の(③)平野など
の平野は夏の気温が高くなることをいか
して秋の早い時期に出荷する(④)米
の産地としても有名である。

新潟県の(⑤)は、北陸地方の代表
的な銘柄米として有名である。

[解答]① 単作 ② 越後 ③ 富山

④ 早場 ⑤ コシヒカリ

[問題](後期期末)

北陸は日本有数の水田単作地帯になっているが、その理由を「豪雪」「雪どけ」という語句を使って書け。

[解答]豪雪のため冬の間は農業ができないが、春になると豊富な雪どけ水を利用して稲作を行うことができるから。

[雪どけ水を生かした工業]

[問題]

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

北陸には山岳地帯から流れ出る豊富な雪どけ水を利用して，多くの(①)発電所が建設された。特に黒部川などには(①)発電所がたくさんつくられ，地場産業である銅器の製造技術と結び付いて，大量の電力と水を必要とする(②)工業の発展を支えた。現在では，輸入した(②)をサッシなどの建具に加工する工業へと発展している。

[解答]① 水力 ② アルミニウム

【解説】

北陸には山岳地帯から流れ出る豊富な雪どけ水を利用して、多くの水力発電所が建設された。特に黒部川などには水力発電所がたくさんつくられ、地場産業である銅器の製造技術と結び付いて、大量の電力と水を必要とするアルミニウム工業の発展を支えた。現在では、輸入したアルミニウムをサッシなどの建具に加工する工業へと発展している。

※この単元はときどき出題される。

[北陸の地場産業]

[問題](3 学期改)

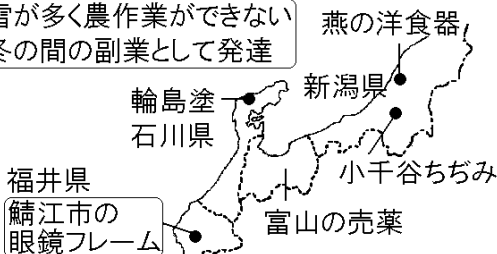
北陸では、雪が多く農作業ができない冬の間、副業として、小千谷ちぢみや輪島塗などの伝統的工芸品をつくる伝統産業、富山の売薬、鯖江市の眼鏡フレーム、燕市の洋食器など地域の特色を生かした産業が発達した。このような産業をあわせて何とというか。

[解答]地場産業

[解説]

[北陸の地場産業]

雪が多く農作業ができない
冬の間の副業として発達



古くから受け継がれてきた技術や、地元で取れる原材料などを生かし、地域と密接に結び付いて発達してきた産業のことを地場産業じばさんぎょうという。

北陸地方では、雪が多く農作業ができない冬の間の副業として地場産業が発達した。福井県鯖江市の眼鏡フレーム、新潟県つばめ燕市の洋食器、富山の売薬などが名高い。

地場産業の中には、古くからの技術を生かしてつくられる伝統的工芸品^{でんとうてきこうげいひん}を製造する伝統産業も数多くある。北陸の伝統産業としては、石川県の輪島塗^{わじまぬり}、新潟県の小千谷ちぢみ^{おぢや}などがある。近年は、後継者^{こうけいしや}の不足の問題がおきている。

※出題頻度：「地場産業○」「雪が多く農作業ができない冬の間の副業として発達した○」

「福井県鯖江市の眼鏡フレーム○」「輪島塗(石川県)△」「小千谷ちぢみ(新潟県)△」

「燕市の洋食器(新潟県)△」「富山の売薬△」

[問題](前期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 古くから受け継がれてきた技術や、地元で取れる原材料などを生かし、地域と密接に結び付いて発達してきた産業を何とというか。
- (2) 北陸地方で(1)の産業が発達した理由として、あてはまるものを次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。
 - ア 冬は農業ができないため、農家の副業として発達したから。
 - イ 城下町であったため、武士の需要に応じて発達したから。
 - ウ 農具をつくる副産物として発達したから。
 - エ 海外への輸出品として発達したから。

(3) 福井県鯖江市で明治時代から作られており，全国生産の約 9 割を占めているものは何か。

[解答](1) 地場産業 (2) ア

(3) 眼鏡フレーム

[問題](後期期末)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

中部地方の日本海側の地域は冬に(①)が多いため，冬の間(②)として福井県鯖江市の(③)，富山の売薬などの(④)産業が発達した。(④)産業の中には，古くからの技術を生かしてつくられる伝統的工芸品を製造する(⑤)産業も数多くある。

[解答]① 雪 ② 副業

③ 眼鏡フレーム ④ 地場 ⑤ 伝統

[問題](後期期末)

北陸で地場産業がさかんな理由を「雪」「副業」という2つの語句を使って説明せよ。

[解答]雪が多く農作業ができない冬の間
の副業として発達したから。

[問題](2 学期期末)

中部地方の伝統産業・地場産業の組み合わせとして適当でないものを、次から1つ選べ。

ア 眼鏡フレーム：福井県

イ 売薬：富山県

ウ 小千谷ちぢみ：新潟県

エ 輪島塗：岐阜県

[解答]エ

[解説]

輪島塗は石川県である。

[問題](3 学期)

次の[]の中で，日本海側の地域で冬の副業から発達した地場産業ではないものを1つ選べ。

[薬(富山市) 輪島塗(輪島市)

ピアノ(浜松市) 眼鏡フレーム(鯖江市)]

[解答]ピアノ(浜松市)

[問題](前期期末)

次の①～③の文は、ある県について説明したものである。どの県の説明か、それぞれ[]から選べ。

- ① メガネのフレーム作りがさかんで、国内生産の約9割をしめている。
- ② 輪島塗や九谷焼、金沢箔などの伝統的工芸品が有名である。
- ③ 冬の間副業から小千谷ちぢみが発達した。

[福島県 石川県 新潟県 福井県
富山県]

- [解答]① 福井県 ② 石川県
③ 新潟県

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[\[世界1\]](#) [\[世界2\]](#) [\[日本1\]](#) [\[日本2\]](#)

社会歴史

[\[古代\]](#) [\[中世\]](#) [\[近世\]](#) [\[近代\]](#) [\[現代\]](#)

社会公民

[\[現代社会\]](#) [\[人権\]](#) [\[三権\]](#) [\[経済\]](#)

理科1年

[\[光音力\]](#) [\[化学\]](#) [\[植物\]](#) [\[地学\]](#)

理科2年

[\[電気\]](#) [\[化学\]](#) [\[動物\]](#) [\[天気\]](#)

理科3年

[\[運動\]](#) [\[化学\]](#) [\[生殖\]](#) [\[天体\]](#) [\[環境\]](#)

【FdData 中間期末製品版のご案内】

このPDFファイルは、FdData 中間期末をPDF形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版のFdData 中間期末はWindows パソコン用のマイクロソフトWord(Office)の文書ファイル(A4版)で、印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約1800～2100ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」、「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の3形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

[FdData 中間期末の特徴\(QandA 方式\)](#)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理, 歴史, 公民 : 各 7,800 円

理科 1 年, 2 年, 3 年 : 各 7,800 円

数学 1 年, 2 年, 3 年 : 各 7,800 円

ご注文は電話, メールで承っております。

[FdData 中間期末\(製品版\)の注文方法](#)

※パソコン版ホームページは, Google
などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。

(「amazon fddata」で検索)

【Fd 教材開発】 電話 : 092-811-0960

メール : info2@fdtext.com